

たちはな

Tachibana nishiwa member's communication magazine



特集 1

秋の味覚大集合！
食欲の秋・フルーツの秋が
やってきた!!

特集 2

三崎青壮年同志会
プロデュース

「清見本^マ気^ヅ搾り」
ジュースがマジで
アツい!!!



秋の味覚大集合！



食欲の秋・フルーツの秋がやってきた!!

10月・11月に入り、西宇和管内ではキウイ・柿・みかんのシーズンを迎えました。
生産者たちが情熱と愛情を込めて育てた旬のフルーツをぜひお試しあれ！



富士柿

富士山の形をして、なめらかな舌触りと上品な甘みが特徴で消費者からの人気が高い富士柿。今年産の生産予想数量は約 483.8トﾝ（前年受入実績比 3%増）。着果量は平年並みだったものの、カメムシの被害が発生したため注意して選果を行います。肥大は平年並みで、着色については高温の影響で平年よりやや遅れたため、生産者は着色を見極めて収穫を行います。



10月10日(木) 生産者大会・サンプル説明会

10月10日には生産者大会とサンプル説明会が開かれ、生産者や選果を担当する従業員たちは出荷に向けて品質の統一を目指してサンプルを手に取りながら確認しました。



10月中旬～ 収穫開始

10月中旬より収穫がスタート。生産者の井上浩一さんの園地では富士柿を約 80畝栽培しており「今年は想定外のカメムシ被害が発生したため、家庭内選果をしっかり行っている」と話します。井上さんは「生産者も高齢化している中、一生懸命栽培した柿を美味しく食べてほしい」と語りました。



10月22日(火) 初選果

10月22日には、流通センターで初選果が行われました。富士柿部会の菊池正登部会長は選果開始にあたって「特にカメムシの被害果について、十分注意して選果を行っていただきたい」と従業員に呼びかけました。従業員によって1つ1つ丁寧に選果された富士柿は、東京などの首都圏を中心に出荷。待ち望む消費者のもとへ届けられています。





キウイ フルーツ



10月10日(木) サンプル説明会

10月10日には出荷説明会が開かれ、キウイフルーツ部会の役員や営農指導員が集まり、選果基準や収穫に際しての注意事項などを確認しました。高品質なキウイフルーツの出荷に向けて意志統一を図りました。



今年産のキウイフルーツはカメムシの被害や花腐れの発生により、生産量は約197ト(前年比:約82%)の予想。

しかし、生産者の努力により玉太りが良く味も申し分ない仕上がりとなっています。



10月下旬～ 収穫開始

10月下旬から、キウイフルーツの収穫がスタート。萩森敏久部会長の園地では、ハイワードを約50畝で栽培。収穫時にはコンテナの中に新聞紙を敷いて品質保持に努め、果実も長期貯蔵となるため慎重に取り扱います。



萩森部会長は「日々の栽培管理を徹底して行っているため、美味しく仕上がっている。多くの人に食べてほしい」と話しました。収穫されたキウイフルーツはJAの流通センターに集約して低温貯蔵し、12月にセンターで選果がスタート。生産者自慢のキウイフルーツを各市場から消費者へお届けします。

萩森部会長については本誌最終ページの“Myペース”で詳しく取り上げています!

CONTENTS

2 特集1

秋の味覚大集合!
食欲の秋・フルーツの秋がやってきた!!

6 営農BOX

日本一の産地づくり/野菜を作ってみよう/東京最前線

9 JAのうごき

10 中期経営計画進捗状況報告書

14 特集2

三崎青壮年同志会プロデュース「清見本気搾り」ジュースがマジでアツい!!!

16 トピックス

三崎高校修学旅行生が西宇和みかんをPR/JAにしよう・JA愛媛たいきMA交流会/八幡浜女性部大学/第2回みかんマイスター/女性部みかんツリー作製 他

20 今月のオフショット

20 西宇和みかん支援隊 かわら版

21 JAグループの取組

22 インフォメーション

はだか麦消費拡大キャンペーン/金融部からのお知らせ/えがおの食卓キャンペーン/新作ひな人形・五月人形早期ご予約会/国産食材をおいしく食べよう! 他

26 みんなの広場

ハッピーキッズ/川柳/ご飯をおいしく食事をたのしく/たちばなクイズ/みんなのひとこと/Myペース/今月の運勢



温州みかん

今年産の温州みかんについては、裏年傾向で市場出荷計画は約 25,404トンを計画しています。10月に入ってからもあまり気温が下がらなかったことが影響して、着色に遅れが見られました。生産者は色がついた果実をしっかりと見極めながら、収穫に勤しんでいます。



10月24日(木)
共選長山廻り

各共選の共選長たちは、収穫が始まる前に管内各地の生産現場の確認を行いました。着色や肥大の状況、糖度や酸度を確認し、各地区で説明会を開いて生産者たちに情報共有を行います。共選長たちは「少しでも多くの果実を市場出荷できるよう、色づきを見ながら収穫に取り組んでいく」と意気込みを語りました。



10月24日(木)
本店出荷説明会

同日、JA本店で出荷説明会を開き、各地区の共選役員や営農指導員が生産状況などの情報を共有し、今後の収穫や販売に向けて意志統一を図りました。JAの営農指導員は「着色に遅れが見られていますが、できるだけ完着（完全着色）の果実を出荷することを目指していただき、併せて腐敗防止にもしっかりと取り組んでほしい」と呼びかけました。



10月25日(金) 川上共選生産者大会

本店での出荷説明会后、今後の収穫・出荷に向けて各共選で出荷説明会や生産者大会が開かれました。25日には川上共選で生産者大会が開かれ、約130人の生産者が出席しました。

生産者たちは受入出荷要領や評価基準を把握し、実際にサンプルを手に取りながら、着色や外観の基準を確認しました。

野本義仁共選長は「1個でも多くサンプル以上の果実を収穫して出荷してほしい」と生産者たちに訴えました。





10月下旬～ 収穫開始

10月下旬から管内各地でマルチ被覆園地の合格園から順次収穫がスタートしました。生産者たちは1つ1つ果実の着色状況を見極めて丁寧に収穫に臨んでいます。保内町で柑橘を栽培する二宮 功^{いさむ}さんは3年前に就農し、現在は家族が所有する園地約2.5haのうち約1.3haを功さんが管理をしています。宮川早生や南柑20号、石地温州などの温州みかんやその他伊予柑をはじめとした中晩柑を栽培しており、園地にはマルチシートを被覆して高品質生産に努めています。また、二宮さんは園地整備に力を入れており、安全性・作業性・品質の向上を目指して園内道の導入や新植・改植などに熱心に取り組んでいます。



二宮さんは「生産者一同美味しい柑橘を作るため努力しています。消費者の方々には自分が気に入った柑橘や産地を応援していただきたい。消費者に応援していただける柑橘を目指して栽培に取り組んでいきます」と話しました。

二宮さんは「生産者一同美味しい柑橘を作るため努力しています。消費者の方々には自分が気に入った柑橘や産地を応援していただきたい。消費者に応援していただける柑橘を目指して栽培に取り組んでいきます」と話しました。



11月3日(日) 初選果

管内の各共選で早生みかんの選果が一斉にスタート。選果初日には糖度約11.4、酸度約0.91を推移。糖度が高く、酸も抜けており、高品質な仕上がりととなりました。



11月3日(日) 初荷出発式



同日、西宇和みかんの運送を担う関係会社を招き、今後の順調な販売を祈願して初荷出発式が執り行われました。小笠原栄治代表理事理事長は「生産者・役職員一丸となってマルチ被覆など高品質生産に努め、食味良しに仕上がっている。本年産の販売が、今後の販売に良い変化をもたらすことが出来るよう取り組んでいきたい」と意気込みを述べました。

11月5日には全国の市場で初売りを実施。待望の西宇和みかんが消費者のもとへと届けられました。

日本一の
産地づくり

高品質果実の出荷に努めましょう！ 腐敗・浮き皮注意！！

営農経済部 佃 真太郎

12月には温州みかんの収穫作業や伊予柑などの収穫・予措・貯蔵が始まり更に忙しくなると思います。庭先選別の徹底をして高品質果実の出荷に努めましょう。

温州みかん

浮皮軽減・腐敗防止の散布

温州みかん（南柑20号・普通温州）

病害虫名	薬剤名	薬剤倍数	収穫前日数	年間使用回数
貯蔵病害	ベンレート(水) または トップジンM(水)	4,000	前日	4回
	ベフラン(液)	2,000	前日	5回
樹上予措	ベフラン(液) +	2,000	前日	3回
	PKシリカ または ロイヤルシリカPK	600	—	—
		600	—	—

- ※ 収穫前には必ず腐敗防止剤や浮皮軽減剤の散布を徹底して下さい。
- ※ ベフラン(液)を他剤と混用する場合はベフラン(液)を最後に混用する。
- ※ 展着剤アピオンE 1,000倍を加用し、防除効果の安定化に努める。

樹上予措対策（果皮水分調整・浮き皮軽減）

- PKシリカ・ロイヤルシリカ…………… 600倍
【応急】グリーンステム…………… 1,000倍
例年浮皮多発園では、PKシリカ600倍又はロイヤルシリカPK600倍の追加散布を行う。浮皮軽減としてグリーンステム1,000倍を着色初期とその散布後20日の使用も可。

中晩柑類

腐敗防止剤の散布徹底

品種/時期	病害虫名	薬剤名	薬剤倍数	収穫前日数	年間使用回数
清見 11月～ 12月上旬	落果防止	マデックEW	3,000	着色期から 収穫20日前 まで	2回
ポンカン 12月上旬	貯蔵病害	ベンレート(水)	4,000	前日	2回
		または ベフラン(液)	2,000	前日	2回
伊予柑・ネーブル 11月下旬～ 12月上旬	ヘタ 落ち 防止	マデックEW +	3,000	収穫20～10日前	1回
		ベフラン(液)	2,000	前日	2回
サンフルーツ 12月上旬～ 1月下旬	貯蔵病害	マデックEW +	2,000	収穫20～10日前	1回
		ベフラン(液)	2,000	前日	2回
デコボン 12月下旬～ 1月上旬	貯蔵病害	ベンレート(水)	4,000	前日	2回
		+			
		ベフラン(液)	2,000	前日	2回

分割採取と予措

樹冠外周部の着色基準以上で、紅のある果実から2～3回に分けて収穫し予措を徹底する。

予措の目安は、南柑20号・普通温州では7～10日程度行う。

予措終了後、貯蔵庫内に入庫し定期的に換気を行う。

倉庫内の温度は4～5℃、湿度は80～85%程度・坪当り（50ケース）目安。

耕種的防除

果実に傷をつけない。手袋着用、ハサミ傷をつけない、軸を短く切る（軸長厳禁）、コンテナや収穫カゴに枯れ枝や小石が入ってないか注意し、低い位置からコンテナに移す。

降雨直後等、果実が濡れた状態での収穫は行わない。

園内伝染源の除去、樹上での発病果を撤去する。

愛媛果試第28号

収穫は、出荷日の5～7日前を目安に行ってください。収穫前の降雨によるクラッキング（ヘタ周りのひび割れ）や水腐れに注意して収穫して下さい。収穫前日数の長い農薬（ジマンダイセン(水)(90日)・エムダイファー(水)(90日)・ペンコゼブ(水)(90日)等）との散布間隔に注意して下さい。

伊予柑

着色不良の未熟果の早採りを避け、着色・品質内容の良好な園地から開始しましょう。貯蔵前には予措を行い、果実水分を減少させることにより呼吸を抑え、貯蔵中の果実腐敗や品質低下を防止しましょう。また、貯蔵中は定期的に貯蔵庫を見回り、庫内温度を確認しながら腐敗果など、発見次第取り除きましょう。

デコボン

近年、温暖化等の影響を受け、果皮障害・水腐れによる減収が課題となっています。ジベレリン散布により果皮障害軽減に努めましょう。

果皮障害軽減(果面保護)：

腐敗防止+カルワックス(500倍)
水腐れ軽減:ジベレリン(液)5,000～10,000倍
11/下～12/上(7分着色時)

白さが美しい カリフラワー

カリフラワーは地中海沿岸が原産で、キャベツやブロッコリーの仲間のアブラナ科の野菜です。ビタミンB1、B2、ビタミンCを多量に含んでいます。

ブロッコリーの突然変異で花蕾が白化したものと言われており、兄弟姉妹のような関係ですが、ブロッコリーと違ってわき芽が出ないため、再収穫できません。

一定の大きさに達した苗がある期間連続して低温にあうと花芽分化し、花蕾を形成・肥大します。

栽培のポイント

- 1 連作を避ける
- 2 水はけのよい肥沃な土壤に植える



播 種

ポリポットに直径3cm、深さ1cm程度の穴を作り、3～4粒まきます。軽く覆土して、たっぷり水を与えます。

本葉が出始めたら2本立ちにし、本葉が2枚になったら1本立ちにします。本葉が5～6枚で定植できます。湿害に弱いので、朝に水やりを行い、夕方には土壌表面が乾くように管理しましょう。

土づくり

定植の2週間以上前に苦土石灰を施用・深耕し、1週間前に堆肥と元肥を施用します。幅60cm、高さ10cmの畝を立てます。

※施肥例（1㎡）

苦土石灰：100g、堆肥：2kg、化成肥料：150g

栽培管理

40cm間隔で定植します。植穴にたっぷり水をあげ、土壌が乾燥する場合は1週間水やりをします。湿害を避けるため、株元が少し高くなるように植え付けましょう。生育状況を見ながら、活着した頃と花蕾が見え始める頃の2回追肥し、同時に中耕と土寄せをします。倒伏しやすいので、土寄せはしっかりと行ってください。

花蕾ができて卵ほどの大きさになったら、軟白にするため外葉で花蕾を包み、光を当てないように上部を結束します。

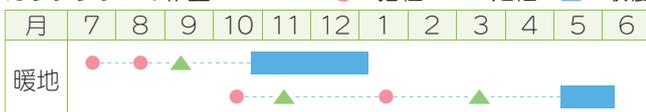
収 穫

花蕾を包んで2週間程度、花蕾の表面がデコボコになる前に、外葉を1～2枚つけて切り取ります。

カリフラワーは、少し早めに収穫しても品質に問題がありません。収穫してから時間がたつと栄養価も食味も急速に落ちるため、できるだけ早く利用しましょう。

カリフラワーの作型

●：播種 ▲：定植 ■：収穫



室内でそだてる もやし

もやしは豆類などの種子を暗所で保温・保湿して発芽させ、育てたものの総称です。もやしを漢字で書くと「萌やし」となります。

最低気温が10度以上ある室内は栽培に適しており、キッチンで作れば、収穫した後すぐに料理に使うことができます。

主な準備物

- ・もやし用の種（緑豆、大豆、黒豆等）
- ・広口の瓶、ガーゼ、ざるなど



ステップ①

カビを防止するために瓶は煮沸消毒しておきます。種をざるにいれ、ごみを水で洗い流します。この時、雑菌が種に付着するのを防ぐために、手で触らないようにしましょう。

ステップ②

瓶に種と水を入れます。成長することを加味して、種の量は瓶の底を1～2cm覆うくらいにしてください。水の量は種の3倍入れ、瓶の口をガーゼで覆い、輪ゴムなどで止めます。ガーゼは収穫するまで取りません。

瓶にアルミホイルを巻くか、段ボールの中に入れて遮光し、1晩置きます。

ステップ③

ガーゼを付けたまま、濁った水を捨て新しい水を入れます。豆が割れないように、ゆっくり水を注いでください。瓶をゆすって豆を洗い、水を切ります。水がきれいになるまで繰り返し洗ったら、しっかり水を切り、再び光が入らない場所に置きます。毎日、すすぎ洗いを朝・夜の2回行います。なお、気温が20度以上になる場合は、昼にもすすぎ洗いを追加してください。

収 穫

おおよそ7～10日、胚軸が5～6cmになったら収穫できます。

寒さ対策を 始めよう

気温が低くなると植物の成長が鈍化したり、寒害を受けやすくなります。本格的な寒さに備えて対策を始めましょう。

① ササ立て

株の横に葉のついたササを立てる。霜よけ、風よけ。

② 不織布をかける

背の低い苗や植物にはべた掛け。背の高いものにはトンネル掛け。

③ 保温ビニールをかける

トンネル掛けをする。

東京最前線



東京営業所所長
脇水博司

京浜市場 主要国産果実販売実績

(単位：t、円/kg、%)

		8月計		9月計		10月上旬		10月中旬	
		数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
露地みかん	実績		389	2,334	344	2,063	336	3,214	342
	前年比	10	97	54	121	54	124	61	126
メロン	実績	2,341	559	1,068	606	347	648	243	726
	前年比	99	110	89	102	111	101	103	99
りんご	実績	2,906	477	5,547	346	2,623	404	2,620	438
	前年比	116	106	100	93	110	92	92	97
梨	実績	9,652	519	10,369	426	1,818	475	1,075	472
	前年比	101	118	101	106	141	107	120	102
柿	実績	77	803	3,120	430	3,115	375	4,045	340
	前年比	136	106	85	109	84	111	87	111
ぶどう	実績	4,463	1,751	6,383	1,553	1,733	1,514	1,261	1,566
	前年比	98	115	105	104	134	92	111	90
果実計	実績	37,816	656	32,749	658	12,227	579	12,871	514
	前年比	106	110	93	109	92	116	83	112

10月 関東市場果実速報

国産果実において、10月は、極早生みかんを始め、様々な種類のりんご・柿・ぶどう・晩生種の梨・西洋ナシ（ラ・フランス）等の秋果実が入荷されてきた。

極早生みかんにおいて、愛媛県産は日焼け果やカメムシ・裂果などの発生により大幅な数量減。JAにしうわの日南に関しても前年比約70%程度の市場出荷となった。長崎産が昨年比70%で終了。熊本産は70~80%の見込みで、和歌山県産は小玉傾向ながらも平年並みの見込みとなっている。

りんごにおいては、高温などの影響で少なかった昨年に比べ、各産地・各品種においても概ね生育順調となり、玉サイズはやや大玉傾向。梨もカメムシの被害が見られ、全般に数量減の単価高傾向である。

いちじくは数量大幅減となり、価格も強い予想。ぶどうはピオーネが前進出荷から10月の入荷量は大幅に減少しているが、シャインマスカットは平年並みの入荷状況である。

一方、柿全般においてもカメムシ被害があり、着色も10日前後遅れていることから、大玉傾向で推移し数量減の単価高の見込みとなっている。富士柿の販売も始まり、昨年同様の高単価でスタートした。

西洋ナシ（ラ・フランス）が昨年の凶作の反動で、昨年比200%程度で入荷しており、数量増の単価減。栗においては、主要産地の愛媛県産の入荷が昨年の80%の作柄という事もあり価格は強めである。

輸入果実においては、全般に円安や物価の上昇により価格は強め。買い負けや天候の影響で入荷量は依然として少なめの状況である。

いよいよ11月5日、西宇和産の早生の初売りを実施。本年産は天候不良から数量の確保が難しいところだが、市場・仲卸から期待されている以上の品質で盛り上げてほしい。



理事会

10月22日

事前報告

①9月末実績

議 題

- ①監事監査改善指示事項に対する回答について（三瓶支店）
- ②「不祥事対応・不祥事未然防止の手引き」の一部改訂について

報告事項

- ①内部監査報告(日土出張所、流通・特産センター、経済センター)
- ②内部監査の品質に関する内部評価報告
- ③上期コンプライアンスプログラムの進捗状況
- ④上期不祥事未然防止取組状況報告
- ⑤上期事業別一斉点検結果報告
- ⑥第2四半期第一報通報
- ⑦第2四半期事務ミス・作業ミス報告
- ⑧第2四半期反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告
- ⑨第2四半期疑わしい取引の届出状況報告
- ⑩第2四半期余裕金運用実績及び第3四半期の計画
- ⑪自主検査月次チェック報告
- ⑫総体的なリスク量管理
- ⑬金融機関向け貸出等リスク管理
- ⑭「JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針」の一部改正
- ⑮中期経営計画（R5 Plan 2022～2024）進捗状況報告
- ⑯不良債権の状況
- ⑰大口貸出先の状況
- ⑱令和6年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要

⑲令和6年度JRコンテナ出荷運賃

⑳組合員の加入・脱退

㉑11月の行事予定

共選長会

10月24日

状況・情勢報告

- ①柑橘生育状況
- ②柑橘販売情勢
- ③予想数量

協議事項

- ①早生温州初売日及び販売促進
- ②温州受入出荷規格
- ③温州販売計画（10月共選積上げ）
- ④紅まどんな・施設デコボン・キウイフルーツ受入要領及び出荷計画
- ⑤JRコンテナ運賃の改定
- ⑥新規ダンボール

報告事項

- ①温室みかん精算
- ②温州加工実績報告
- ③早生初選果巡回（出発式）
- ④当面の行事計画

経営管理委員会

10月29日

事前報告

①9月末実績

報告事項

- ①監事監査改善指示事項に対する回答（三瓶支店）
- ②内部監査報告(日土出張所、流通・特産センター、経済センター)
- ③上期コンプライアンスプログラムの進捗状況
- ④第2四半期第一報通報
- ⑤第2四半期余裕金運用実績及び第3四半期の計画
- ⑥総体的なリスク量管理
- ⑦金融機関向け貸出等リスク管理
- ⑧「JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針」の一部改正
- ⑨中期経営計画（R5 Plan 2022～2024）進捗状況報告
- ⑩不良債権の状況
- ⑪大口貸出先の状況
- ⑫諸規程の改正
- ⑬組合員の加入・脱退
- ⑭11月の行事予定

9月末主要残高

貯金	生活資材取扱高
1,471.6 億円 計画比 99.2 %	3.4 億円 計画比 93.6 %
貸出金	販売品販売高
90.5 億円 計画比 116.1 %	7.6 億円 計画比 84.6 %
長期共済新契約高	正組合員
56.9 億円 計画比 87.5 %	4,920 人 4月1日より▲82名(直近)
生産資材取扱高	准組合員
21.7 億円 計画比 101.2 %	5,479 人 4月1日より▲85名(直近)

JAの営業時間外・休日の自動車事故やトラブルは...

JA事故受付センター

じこは くみあい

0120-258-931



緊急時の備えに導入してください!!

中期経営計画 進捗状況報告書

R5 Plan 2022～2024

～次世代へつなぐ柑橘産地 創造と挑戦～

JAにしろわは「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革の実践に取り組んできました。

その結果多くの組合員から一定の評価をいただき自己改革への一層の期待を感じています。地域になくてはならないJAであり続けるため、自己改革の実践を支える持続可能な経営基盤の確立・強化とともに、「不断の自己改革」に取り組んでいます。

営農経済部
農業支援・組織

農作業支援の充実強化による生産農家戸数・栽培面積の維持・確保、会員の維持と組織活動の活性化と連携強化

■栽培面積 温州/1,450ha 中晩柑/1,100ha ■協力組織連携強化 活動回数 20回/年

重点実施事項	2024.9月末具体的取組進捗状況	目標値
1. 担い手支援	●令和6年度のアルバイター事業説明会は終了し、9月よりサイトで掲載してアルバイターの募集を行っています。	アルバイター事業 20,000人役/年 JA農作業支援事業 2,500人役/年
2. 担い手確保	●9月末現在で相談会への出店を4回行い14名の面談者がありました。今年度は5回の出店を予定しており農業体験者受入2名、研修生は8名、内2名を6年度の新規研修生として受け入れています。	体験 5人/年 研修生 2人/年 新規就農・事業継承 3人/年
3. 次世代総点検運動	●令和5年度でアンケートの回収を完了しており、今年度集計をして分析を実施する予定です。	農家園地台帳 作成1回/3年
4. 協力組織の連携強化	●同志会では会員同士の交流会を積極的に開催、婚活イベントも計画しており、他のイベントも例年通り開催を予定しています。女性部・フレッシュミズも他JA女性部との交流会、2度のフレッシュミズ交流会、女性部セミナー等精力的に活動しており下期でも多彩なイベントを計画しています。	同志会活動の活性化 女性部・フレッシュミズ 活動の活性化

営農経済部
営農指導

高品質安定生産への取組強化と市場出荷量の確保

■生産量 温州みかん/38,000t 中晩柑/15,000t
■市場出荷量 温州みかん/30,000t 中晩柑/14,000t

重点実施事項	2024.9月末具体的取組進捗状況	目標値
1. 市場出荷数量の確保	●肥料必要袋数の配布を行い個別に提案をしました。 ●苗木予約は、温州24,203本、中晩柑21,433本となっています。10月に追加苗木の注文の取りまとめを行い改植促進に努めます。 ●マルチ被覆面積は291haの見込となっています。 ●今年度もマルチドリップ導入を計画しています。 ●197園地の土壌分析を実施、継続して石灰資材の施用を進めています。	個別面談戸数 1,000戸/年 改植 温州みかん 40,000本/年 中晩柑 30,000本/年 マルチ被覆面積 330ha/年 石灰資材施用袋数 30,000袋
2. 補助事業の有効活用	●園内道11園地設置中、個人スプリンクラー13園地、単軌道整備45園地、点滴灌水24園地をの実施を計画しています。 ●105農家で鉄筋柵5,818枚、電気柵56セットの導入、設置を予定しています。 ●現在1,119頭のイノシシを捕獲(農協補助)しています。	補助事業対象農家数 125園地 鳥獣害対策取組園地 150園地

共販率向上による長期安定供給の確立と共選再編

■ 果実販売高 温州/100億円 中晩柑・落葉/50億円

重点実施事項	2024.9月末具体的取組進捗状況	目標値
1. 長期安定供給の確立	<ul style="list-style-type: none"> ●各共選出荷説明会を開催し、農家組合員に提示しました。 ●9月に温州出荷協議会、極早生販売対策会議を開催し、市場に出荷販売計画を提示しました。 ●にしうワゴンの活用、女性部マイスターによる試食販売、三崎高校生による極早生みかんの配布を計画しています。 ●集荷代行について輸送関係者で進めています。今後の課題もありさらに検討を進めていきます。 	<p>市場出荷数量</p> <p>温州みかん/30,000 t 中 晩 柑/14,000 t</p>
2. 宅配小売数量の増大	<ul style="list-style-type: none"> ●カード決済の導入後初めての温州みかんの出荷時期ということで大口顧客等のニーズへの対応を見込んでいます。 ●ふるさと納税の対応は昨年からの反省から6月15日より展開をしています。 	<p>令和6年度供給高</p> <p>5億円/年</p>
3. 荷造り経費の節減	<ul style="list-style-type: none"> ●生産者とのデータ連携システムについて広域選果場（みつる・伊方）稼働時期に併せて導入の方向で検討しています。 ●マークの集約・委託荷造りについて順次進めています。今後も中晩柑を中心に検討を行います。 	<p>令和6年度導入予定</p>

生活メインバンク機能強化による経営基盤の安定化

貯金

■ 総貯金残高目標 1580億円

重点実施事項	2024.9月末具体的取組進捗状況	目標値
1. 情報収集による個人貯金の純増	<ul style="list-style-type: none"> ●I B・アプリ170件の獲得（10件/MA1人） ●30周年記念定期貯金334百万円、年金「まごころ」定期貯金は830件の実績で月18百万円/MA1人の実績となっています。 	<p>まごころ定期貯金獲得</p> <p>60億円/年</p>
2. 年金保有対策	<ul style="list-style-type: none"> ●MA1名につき月10.8件のリストアップ先訪問を行っており、予約獲得件数は135件で37.5%の進捗率となっています。 ●指定替え推進については、MA1名当たりのリストアップ先訪問件数は月2.3件で獲得累計48件、40%の進捗率となっています。 	<p>年金予約獲得</p> <p>360件/年</p> <p>競合他社からの指定替</p> <p>120件/年</p>

営農経済部との連携によるニーズに合った農業資金の提案 収益力の強化・安定化

貸出金・運用

■ 貸出金残高 8,000百万円

重点実施事項	2024.9月末具体的取組進捗状況	目標値
1. ローン及び融資実績の強化	<ul style="list-style-type: none"> ●農業メイン強化先訪問では86件中83件の実施となっており、農業融資新規実行額は68件、1億4,112万円の実績となっています。 	<p>農業融資実行額</p> <p>2億円/年</p>
2. 余裕金運用 有価証券残高 貯証率7.05以上	<ul style="list-style-type: none"> ●令和6年度購入計画40億円に対し上期で25億円購入、9月末簿価残高12,724百万円、有価証券利息8,215万円の実績となっています。 	<p>有価証券利息</p> <p>126百万円/年</p>



共済部

組合員の「安心」と「満足」提供のための持続可能な事業基盤の確立、共済事業基盤の確保

■契約者人数 23,000人／R6

重点実施事項	2024.9月末具体的取組進捗状況	目標値
1. 長期共済の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 3Q訪問ではL Aを中心に実施をしていますがL Aの減少もあり3,867件と厳しい状況となっています。 	3Q訪問活動人数 24,000人/年
2. 短期共済の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● ATK活動（愛車点検活動）による推進活動を実施し、自動車共済契約件数7,409件、自賠責契約件数ではDM送付および代理店との連携強化を図り、3,605件の実績となっています。 	自動車共済契約件数 15,000件 自賠責獲得件数 7,600件

営農経済部

経済

連携強化によるトータルコストの低減

■経済事業総利益 6億400万円／R6

重点実施事項	2024.9月末具体的取組進捗状況	目標値
1. 経済部門供給高の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年度の事業分量配当として約1,298万円を農家組合員に利用者還元しました。 ● 適正施肥通知を行うとともに未提出者に連絡、確認を行い施用の必要性を促しています。 ● 令和6年度のマルチ被覆は不作傾向と更新スパンによりやや供給減となりましたが価格については値上げ前価格で対応する事ができました。 	経済部門供給高 37億6,900万円
2. 生活部門供給高の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● ヤマザキによる店舗巡回指導を受け、廃棄ロスにも努めていますが廃棄率2.6%、年に7%程度顧客の減少が続いています。 ● 店舗、主食で計画比62%、耐久・電気で計画比70%と非常に厳しい状況ですが情報収集等、下期に対応していきます。 	生活部門供給高 10億4,800万円

総務管理部

J Aの活性化への取組強化

■自己資本比率 13.75%

重点実施事項	2024.9月末具体的取組進捗状況	目標値
1. 組合員数の増加と次世代対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 上期で女性新規組合員は20名加入いただきましたが9月末現在の女性組合員は3,390人で構成割合は32.6%となっています。 ● 地区座談会、総代会ともに人数制限を解除して開催、各種イベントも同様に開催、地域イベントにも参加をしています。 	女性組合員比率 33% 座談会・イベントの開催 1回/年・各事業所
2. 安定した事業継続・職場の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ● 新規採用について早期からマイナビやJ A合同就職説明会を通じて募集していますが9月末時点で1名の内諾、9月下旬以降4名の応募があり粘り強く進めていきます。中途採用は4名の応募があり通年で継続していきます。 ● 外部研修はできていませんが資格取得等、職員の資質向上の取組を積極的に行っています。職員資格認証試験は合計で25名が受験を予定しています。 	新規採用人数 10名



再編取組状況

1. 信用共済業務	信用店舗	<p>令和6年度の次期店舗端末更改設置について上期で配線工事等が完了し、11月から12月にかけて端末を本設置する予定で進めています。</p> <p>矢野崎出張所のコミュニティ店舗の検討については令和7年度開始に向けて令和6年度下期に申請の準備を進めています。</p> <p>アプリ・インターネットバンキングの利用を推進しており、下期に伊方または保内で説明会を計画しています。</p> <p>令和6年4月より町見、瀬戸でキャッシュアウトサービスを開始しましたが現在まで利用件数はありません。今年度中は継続し、その後も変化がなければ他の利用方法を検討していきます。</p>
	A T M機器	<p>真穴、川上のA T Mは現在まで大きな問題は発生していませんが今後農繁期を迎えるの対応を注視していきます。</p> <p>日土・喜須来のA T Mは選果場建設工事の影響を注視していきます。</p>
	共済業務	<p>瀬戸出張所の窓口廃止に伴う伊方支店への統合について大きな混乱はありませんが今後も伊方支店と連携を取り対応していきます。</p> <p>現在複合渉外が5名となり共済へのウエイトが高くなっています。</p>
2. 販売業務	みつる選果場集約と共選組織合併	<p>新選果場については6月に選果機、自動倉庫、予施設、7月に施設の入札が完了し、令和8年秋の新稼働を目指して取り組んでいます。三崎選果場への働きかけについても償却費用も見えており、新たな説明も行っていきます。磯津部会については今期よりみなの共選に合併し運営していきます。</p>
	将来の統一販売の検討と共選組織の法人化	<p>新選果場においては、中晩柑は西宇和柑橘の箱を使用し、品種ごとの箱を廃止しスマートになりますが各共選での販売の集約が課題となります。</p> <p>法人化については今後も勉強会を開催し、研究を進めていきます。</p>
	流通センターの移転とスマルマークの取扱い	<p>みつる選果場整備後（R8以降）流通センターの移設については、伊方共選への移行と流通センター内での移動との2つの案として費用面、作業面の両方を見据えて作業部会で協議していきます。</p> <p>スマルの清見は中央選果場、スマルデコポンはみなの共選（三瓶選果場）で選果しますが今後は各共選の意向を聞いた中で統一の方向へと検討していきます。</p>
3. 購買業務	保内営農管理センターの経済センター移転と喜須来店舗の廃止	<p>保内営農管理センターは経済センター営農経済課として機能しています。喜須来店舗については、移動購買車の拠点であり、冷蔵庫等を喜須来店舗横に移設して継続して営業しています。</p>
	三瓶給油所のセルフ化	<p>現在セルフ化に向けて進行中であり、概算見積後、現場確認を終え10月に見積書を提出、今後営農販売委員会、三瓶支部運営委員会での説明を経て、理事会、経営管理委員会に上程し、令和7年7月から8月頃の営業開始を目途に進めていきます。</p>
	電子決済システム導入	<p>流通センター及び特産センターは7月にカード決済システムを導入し、下期の農繁期に伴い柑橘販売が本格化する中で大口の顧客等のニーズに対応できると見込んでいます。</p> <p>J Aグリーンはクレジット決済については現在協議中です。</p>



三崎青壮年同志会プロデュース

マジ

「清見本気搾り」 ジュースがマジで アツい!!!!

えひめ愛顔セレクション
みかんジュースコンクール
2024

GOLD AWARD 受賞

JAプレゼンツ
全国お取り寄せ
ジュース・スイーツ選手権

ジュース部門 第3位 受賞



西宇和青壮年同志会の三崎支部が手掛けるジュース「清見本気搾り」が、愛媛県主催の「みかんジュースコンクール」で最高賞の“GOLD AWARD”を受賞。さらにWebメディア「あたらしい日日」で実施された「全国お取り寄せジュース・スイーツ選手権」の人気投票で、見事3位に輝きました。

「清見本気搾り」って？

生食用の清見タンゴールの平均の糖度は11.5～12度。ジュースに使われているのは、光センサーを通して選び抜かれた糖度13度以上の清見タンゴールにこだわっています。製造は宇和島市の愛工房株式会社に委託。苦味が出ないように皮を除いてから搾汁し、瓶詰めされています。

パッケージもこだわり、ボトルには三崎共選のまるみのマークを使用。箱は地元の中学生在がデザインした海やみかんの樹、風車など産地の風景が描かれています。また、伊方町地域おこし協力隊の力を借りて、みかんの花と葉をイメージしたボトルネックPOPを会員が手作りし、その1つ1つにシリアルナンバーを刻みます。

農業に日々本気で取り組む生産者たち。そうした生産者の思いを込めて「ジュース作りに「本気」で取り組んでいることをアピール」するため、「清見本気搾り」と名付けられました。

ジュース作りのきっかけ

「清見本気搾り」がスタートしたのは2021年。当時の三崎は過去にない大寒波が到来し、清見タンゴールに凍害などの大きな被害が発生しました。三崎同志会の会員たちは、生果での販売が厳しい状況で“どうにかして規格外品を活かそう”と考え、ジュースの加工を始めたのがきっかけです。

同年4月から販売をスタートし、当初は年間1,000本を製造。コロナ禍ということもあり、イベントが少なくPRに苦戦しましたが徐々に人気が高まり、翌年には1,500本、そして今年は2,500本を製造し、今年の方は既に完売しました。来年はさらに製造を増やすことを考えています。



「清見本気搾り」の魅力と 会員の想い



Webメディア「あたらしい日日」ライター
の取材を受ける中村俊輔生産委員長

ほどよい甘さと爽やかな酸味を感じられ、さらにジョウノウがとろけるのが特徴の清見タンゴール。その中でも選り抜かれた果実を使用しているため甘みが強く、とろりと濃い味わいのジュースとなっています。ジュースを飲んだ人からは「こんなに甘くて濃厚なジュースは飲んだことがない」と驚きの声も聞かれるそうです。

現在は完売していますが、みなとオアシス「佐田岬はなはな」やJAにしよう特産センター「甘柑日和」、お取り寄せ通販サイト「JAタウン」などで販売。また、松山市のホテルや観光列車「伊予灘ものがたり」のウェルカムドリンクにも使用されています。

ジュース作りを開始した当初、三崎同志会の支部長を務め、現在三崎共選の生産委員長である中村俊輔さんは「“清見本気搾り”が三崎の魅力伝えるシンボルとして、三崎や清見を知ってもらいきっかけになり、三崎に移住する人や就農を志す人が増えてほしい」と語ります。



「清見本気搾り」を紹介しているWebメディア「あたらしい日日」のサイトはこちら

<https://nichinichi-magazine.com/articles/detail/10198>



10月12日(土)・13日(日)

愛顔マルシェ出店・ みかんジュースコンクール 2024 表彰式

三崎同志会は、松山市大街道で開催された愛媛県主催の「愛顔マルシェ」に出店しました。イベントでは6次産業化に取り組む企業や団体が自慢の加工品を販売。会員たちは「清見本気搾り」を中心にジュースやゼリーをPRしました。



12日には「みかんジュースコンクール2024」の表彰式も行われ、代表として三崎同志会支部長の松澤祐耶さんが表彰状を授与されました。松澤さんは受賞のあいさつで「ジュースを作り始めて4年が経ち、悲願の愛媛一になることが出来ました。愛媛一ということは世界一のジュースだと思っています」と誇らしげに話しました。

また、イベントではコンクールで入賞したジュースが当たる抽選もあり、「清見本気搾り」が当たった大阪からの観光客は「お母さんにプレゼントしたい」と笑顔で喜びました。



写真左 表彰を受ける三崎同志会支部長 松澤祐耶さん
写真右 清見本気搾りが当たった観光客と松澤さん

マジ
生産者の本気が伝わる
「清見本気搾り」です！
機会があればぜひお試しください！

三崎高校修学旅行生が 西宇和みかんをPR

～ 旬の「日南1号」を配布 ～

愛媛県立三崎高等学校の2年生は10月16日、修学旅行で東京都を訪れた際、渋谷区道玄坂の渋谷マークシティ前でJAにしゅうわの極早生みかん「日南1号」を道行く日本人や外国人観光客に配布しました。多くの人に西宇和みかんを知ってもらおうと企画されました。

生徒たちは果実と一緒に手紙を同封し、西宇和みかんをPR。また配布時には「愛媛県産の美味しいみかんいかがでしょうか」「こだわりのみかんをぜひ食べてみてください」と積極的な声かけを行いながら、消費者に魅力を伝えました。

準備していた1,800個の「日南1号」は、生徒の努力により40～50分程で配布が終了。また、実施したアンケートでは「みずみずしくてとても美味しかった」「みかんと一緒に元気をもらった」

などと喜びの声が寄せられました。

今回の販売促進について、同JA青果販売部の野島武部長は「地元地域の学生の力を借りて西宇和みかんをPRできたことに感謝している。これを機に今後の販売に繋げていきたい」と話します。



JAにしゅうわ 若手職員研修会

～ JA事業への理解を深める ～

JAにしゅうわは10月23日、入組3年までの若手職員を対象に研修会を開きました。研修を通じて農業や地域が直面する課題を認識し、その対応策としてJAの総合事業で何ができるのかを個々に啓発します。

職員は事例を学ぶため松山市のJAえひめ中央を視察。地元生産者の野菜や果物などを販売する「太陽市」や、金融・共済窓口の他にもJA直営の食堂やカフェなどが併設された複合施設「みなとまちまってる」を見学し、販売や集客のための工夫・戦略などを学びました。

その後職員は、同市のJA愛媛別館で中央会・信連・共済連・全農の各連合会からそれぞれの事業概要や役割について理解を深めました。JA愛媛中央会の西本満俊会長は職員たちに対して「時代と

共に変化する組合員の期待や要望に応えられるような職員を目指してほしい」と激励。

研修を通じて職員は「JA事業への理解を深め、組合員の方々にも理解して頂けるよう説明できるようにする」「普段関わることが少ない事業の人たちと関わって勉強になった」と話し、今後の業務への士気を高めました。



JAにしよう・JA愛媛たいき MA交流会

～ 意見交換でよりよい推進活動を ～

JAにしようとJA愛媛たいきは10月9日、JAにしよう本店でMA（マネーアドバイザー）の交流会を開きました。近隣JAとの交流を図り、互いの地域性について理解を深め、同じMAとしての強みや悩みを共有することで日々の推進活動に役立てます。

MAたちは金融商品の推進活動を行う際、「新規顧客の獲得が難しい」といった共通の課題を抱えています。そこで、互いの地域で新規顧客への訪問推進活動を行う合同FST（フィールド・セールス・トレーニング）を企画し、推進に向けて意見交換を行いました。

意見交換では、FSTに向けて訪問先や推進方法などを検討して訪問計画を作成。MAたちは「長期間訪問していないお客様を訪問しよう」「キャンペー

ンチラシやアンケートなどを活用しよう」など様々な案が挙がり、推進に向けて準備を進めました。

今後もJA一体となって、地域に密着した金融機関として組合員・地域の皆様に信頼され、選ばれ続けるJAバンクを確立していきます。



スマサポロープレ 動画撮影会

～ お客様に寄り添えるスマサポを目指して ～



JAにしよう共済部は10月24日、スマイルサポーター（共済窓口職員）によるロールプレイング動画コンテストに向けて撮影会を実施しました。各支店の担当職員の中から選ばれた日土出張所の曾我部真世さんが出演し、撮影を行いました。

今回は電話対応のロールプレイングを実施。共済契約継続のために問い合わせがあったお客様に対して、現在の契約内容の確認とより充実した契約内容への見直しを提案しました。また、共済担当職員は契約者の情報だけでなく、家族の情報なども確認しながらその家庭にあったプランを提案することが求められます。

曾我部さんは「お客様に寄り添えるスマイルサポーターを目指していきたい」と今後の目標を語りました。今後もJAは、共済を通じて組合員や利用者安心・安全を提供し、地域にとって身近な存在であり続けられるよう尽力していきます。

八幡浜女性部大学

～ アロマスプレーとセルフケアで生活に癒しを ～

J Aにしよう女性部八幡浜支部は10月22日、JA本店で「八幡浜女性部大学」を開きました。コロナ禍にできることから活動に取り組もうとスタートし、例年ワークショップなどを行っています。

同日は、フレッシュミズ部員からも好評だった松山市でサロンを運営する「アロマヒーリングスポットフララ」の佐々木すみれ氏を講師に招き、アロマスプレー作りとセルフリンパケアに挑戦。残暑が続く中、日々の農作業で身体に疲労を残さないためにも、部員らに癒しを提供しようと企画されました。

事前に簡単な質問に回答して自分がどのような体質に分類されるかを分析。それぞれの体質に合った香りとその効果について理解を深めた後、みかんやみかんの葉、ヒノキなどの香りがする精油を使用して、自律神経を整えるアロマスプレー

を作りました。

その後は、忙しい農繁期でも簡単にできるセルフリンパケアの方法を学びました。肩こりや目の疲れに効くセルフケアを実践し、部員たちは「魔法にかかったように楽になった」「目の前が明るくなった」と効果を実感。柑橘農家の多い部員たちは農繁期に向けて、アロマスプレーとセルフケアでリフレッシュを図ります。



川之石女性部加工品試作・家の光記事活用

～ 暮らしを豊かにする活動を ～

J Aにしよう女性部川之石支部は10月1日、保内町の川之石地区交流拠点施設みなせで、柑橘を使った手づくり加工品展に向けた試作を行いました。1月開催の加工品展に向けて、部員たちは独自のアイデアで調理。どんな料理が出品されるかは、加工品展をお楽しみに！

その後は、部員たちが愛読する家庭雑誌「家の光」を活用し、2024年6月号に掲載されているオニヤンマのお守りブローチ作りに挑戦。オニヤンマを模したグッズは、農作業の際に服や帽子などに付けておくとアブなどの虫除けに効果があると愛用している農家も多いです。今回は、アウトドアコードとビーズを使用して手作業で編み込んでいき、完成させました。

部員たちは「手作りだと愛着が湧く」「ぜひ農作

業の際に付けていきたい」と話します。今後も女性部は「家の光」の普及・活用に努め、日々の暮らしを豊かにしていきます。



第2回みかんマイスター

～ 販売促進に向けて理解を深め意見交換 ～

J Aにしうわ女性部は10月4日、J A本店で「第2回 みかんマイスター」を開きました。みかんマイスターの参加者たちは、早生温州みかんと中晩柑の販売促進を首都圏で予定。消費者に自信を持って西宇和産柑橘をおすすめできるよう、今年の生育状況について理解を深めました。

はじめに伊方支店の営農指導員、久瀬賀仁さんが柑橘の生育や品質の状況について説明。特に今年は温暖の影響で、例年よりも1週間以上開花が早く生育が全般に早い状況です。今後の収穫期においては、気温の上昇や連続した降雨により腐敗果の発生が懸念されるため、久瀬指導員は「例年以上に腐敗防止に努めてほしい」と呼びかけました。

その後は今年の生産状況を踏まえて販売促進の際に、消費者に伝えたいことを考える意見交換を

行いました。部員たちは「裏年で数量確保が難しい中、手間暇かけて作った柑橘を食べてほしい」「生産者1人1人の愛が詰まった柑橘を多くの人に食べてほしい」と思いを語りました。

みかんマイスターの参加者たちは、11月より首都圏の量販店で試食宣伝を中心とした販売促進を実施。今回学んだこと、消費者に伝えたい思いを胸に、西宇和産柑橘のPRに努めます。



女性部みかんツリー作製

～ 早生みかん初売りを活気づける ～

J Aにしうわ女性部は10月23日、J A本店で管内の冬の風物詩となっている「みかんツリー」を作製しました。部員たちは極早生みかん「日南1号」の皮を使用し、ツリーを彩る204個のオーナメントを作り上げました。

この取り組みは、クリスマス時期の寒い冬をみかん色の暖かな光で彩ろうと女性部が2007年にスタートさせ、今年で17年を迎えました。オーナメント作りには手間暇がかけられていて、電飾を通すためにヘタの周りをカッターで切り抜き、さらに破れな

いようにカッターで切れ込みを入れて中の実を取り出します。その後、接着剤を使って元のみかんの形に戻し、シリカゲルを使って1週間ほど乾燥させたら完成です。

29日には、乾燥させたオーナメントに仕上げを施し、女性部員の思いが込められたみかんツリーが無事完成。また、生活指導員はツリーに使用されたみかんの実を使ってジャムを作り、ツリーと共に東京都の大田市場へと送りました。

完成したみかんツリーは11月5日に大田市場で行われた早生みかんの初売りで飾られ、西宇和みかんをPR。点灯した際には、発光したみかんのオーナメントが場内を照らし、競りを活気づけました。



今月のオフショット 

表彰された方々をご紹介します。



10月9日(水)

愛媛県園芸大会

園芸大会で、西宇和管内の柑橘生産者5人が表彰されました。



井上憲次様



木下友人様

愛媛県農産園芸
功勞知事表彰



山本陸夫様



岡本義弘様
(代理:岡本由美様)

桐野賞



本山貴士様

全農愛媛
県本部長賞

10月23日(水)

J Aバンクえひめ
MAロールプレイング
県大会

J Aにしうわ 八幡浜支店
光田 翔さんが第3位に輝きました。

光田翔さん



西宇和みかん支援隊 かわら版

研修生日記 夢はかんきつ農家 

📅 10月9日(水) in 伊方研修園

この日は、収穫に向けて大切に育てた柑橘がイノシシなどの被害にあわないよう、ワイヤーメッシュを張って獣害対策を行いました。少しのスキマでもイノシシたちは地面を潜って園地に侵入してくるため、研修生たちはスキマがないようしっかり張りました！



JAグループの取組中央会共通コンテンツ 12月号

第39回JA愛媛県大会決議関連② 「大会議案の背景」

第39回JA愛媛県大会が、本年12月16日に開催されます。そこで今回から5回に分け、JA愛媛県大会の議案について解説します。今回は、「大会議案の背景」として、前回大会からのJAグループ愛媛における取り組みについて説明します。

第38回JA愛媛県大会決議事項の取り組み総括

前回大会において、10年後のJAグループ愛媛のめざす姿として、①持続可能な愛媛農業の実現、②豊かでくらしやすい地域社会の実現、③協同組合としての役割発揮を提起し、以下5点を重点項目とした取り組み事項を決議、JAグループ愛媛を挙げて取り組みました。

1. 次世代へつなぐ食料・農業基盤の確立

食料・農業基盤を将来にわたり維持・継承していくため、「次世代総点検運動」に組合員・役員が一体となって産地維持、担い手の確保・育成に取り組みました。

しかし、今後、団塊の世代を中心に離農が進むことが予想されることから、本県農業の生産基盤を維持するために、JAグループ愛媛が一体となって、担い手の確保・育成に引き続き取り組む必要があります。

2. 持続可能な地域・組織・事業基盤の確立

JAでは、組合員数の減少、組合員の「わがJA」意識の低下が課題となっていることから、組合員の拡大・つながり強化に向け、「組合員との対話運動」に取り組みました。

引き続き、JAの組織・事業基盤の強化に向けて、組合員数の維持・拡大に取り組むとともに、組合員の運営参画意識の向上に取り組む必要があります。

3. 不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化

JAでは、持続可能な経営基盤の確立・強化に向け、将来の収支シミュレーションを踏まえ

た事業計画の策定などに取り組みました。併せて、経営資源の結集により経営・組織・事業基盤を確立することを目的に、「県1JA構想(案)」の策定に取り組みました。

持続可能な経営基盤を確立するためには、足元の経営状況だけでなく、将来の経営見通しに基づいた計画策定、事業モデルの構築に取り組む必要があります。

4. 協同組合としての役割発揮を支える人づくり

組織・事業・経営基盤の課題に対応するため、“組合員・職員・役員”の人づくり、特に、組合員や地域住民をとりまく課題を解決するための組合員教育の強化に取り組みました。

各JAの組合員リーダー育成の取り組みが広がる一方で、職員の減少・採用難の状況は深刻であり、JAにおける人的資本経営のあり方を検討する必要があります。

5. 「食」「農」「協同組合」にかかる県民理解の醸成

JAでは、効果的・効率的な情報発信を行うため、各JAで広報戦略の策定に取り組みました。また、食料安全保障の確立および食料自給率の向上に向け、「地産地消」「国消国産」の意義とJAの役割について県民理解の醸成に取り組みました。

広報活動は、経営戦略・事業計画の重要な柱であることから、組織的に取り組む必要があります。「国消国産」へのさらなる理解醸成に向け、イベントの実施など、引き続き適時・適切な情報発信に取り組む必要があります。

はだか麦のまろやか黒酢消費拡大運動! ～愛媛県の美味しい農産品を食べよう!～

愛されているはずなのに存在が当たり前になってマンネリ化した恋人のような“はだか麦”
あの日のあの気持ち“はだか麦”への想いを再燃しませんか😊

JA全農えひめと大興産業 共同開発 はだか麦のまろやか黒酢

500ml ペットボトル

愛媛県産はだか麦を100%使用。
米不使用により米の発酵臭がない
ため、料理に最適。黒酢本来の
コクが感じられ、3種のだしでまろ
やかな仕上がりの調味酢です。



JA全農えひめのホームページにて、人気インフルエンサーの“パパイズム”さん監修
のレシピが紹介されています！下記URLまたはQRコードより、ぜひご活用ください☆

JA全農えひめホームページ

<https://www.zennoh.or.jp/eh/special/kurosu/>



2
間
違
い
探
し
に
正
解
し
た
10
人
に
「
は
だ
か
麦
の
ま
ろ
や
か
黒
酢
」
を
プ
レ
ゼ
ン
ト
!!



応募方法

下のイラストには、上のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を下の枠内の数字で探しましょう。申込方法は毎月のプレゼントクイズと同じ（P.27参照）です。どしどし、ご応募ください。

※当選者は、1月号で発表します。



先月の答え

- ① 葉が付いている
- ④ 山の高さが違う
- ⑧ 帽子のつばが長い
- ⑩ 尾が見えない
- ⑪ テントウムシの向きが違う

先月の当選者

八幡浜市郷	伊方町伊方越
大石アキ子	兵頭丸子
八幡浜市合田	伊方町川永田
米花佐智子	田縁君子
三瓶町津布理	伊方町九町
本田真理子	得能作彦
三瓶町蔵真浦	伊方町与修
伊藤正信	荒川智珠
保内町宮内	伊方町松
宮崎多美子	寺坂豊司

厳選!! お取り寄せグルメ

えひめの“ウマイ”を選びすぐり!

*掲載している写真はすべてイメージです。



150 セット
とこトン愛媛の
おいしいカレーセット!
愛媛県産の原材料をふんだんに使った
カレー&バックご飯のセットです。



えがおの食卓



**今治産
ひのひかり
5kg**
吾社川の恵みを受けた
甘みのある
美味しいお米です。

**久万高原清流米
2kg×3袋**
減農薬・減化学肥料栽培に
こだわったお米です。



**2,400
名様に**

キャンペーン期間 **12月30日(月)まで** 「スーパー定期貯金」(単利型1年)を新規で20万円以上お預けいただけると **愛媛県産農畜産物が抽選で当たる!**



325 セット
**らくれん
バラエティ
セット**
らくれん製品の中でも特に人気のある
製品を詰め合わせにしました。



350 セット
**まるごと
果樹園
ゼリー**
多彩な愛媛と国産のフルーツが
味わえるゼリーセットです。



350 セット
**えがおで
健康セット
(味噌・だし醤油)**
えがおみそ(合わせ味噌)と味噌、
だし醤油をセットにしました。



350 セット
**宇和茶
セット**
自然に思われた山あい育ちのお茶で
香りの豊かさ特徴です。



350 セット
**米粉菓子
セット**
宇和島産米粉を使った
グルテンフリーの焼き菓子です。

本キャンペーンに関する注意事項 ●預入金額20万円を1口とし、1本の抽選権を付与します。 ●新たにお預け入れいただく資金を対象とします。 ●この定期貯金は原則として期限前に中途解約できません。 ●期限前に中途解約する場合は、抽選権が無効になる。 または、お受け取りになった景品相当額の返還を申し受ける場合があります。 ●景品は、4,000円相当です。一時所得となり、確定申告が必要な場合があります。 ●詳しくは店舗またはホームページの説明書をご覧ください。



新作 ひな人形・五月人形
早期ご予約会

JA組合員の皆様へ
お子様の健やかな成長を願い、
豪華段飾りからコンパクトな収納飾りまで……
県下最大級の品揃えで、厳選されたお品を
ご購入のお値段にてご奉仕させていただきます。

■ 場所 / **人形の光商会 大展示場** 松山市保免上2丁目2-1 ☎(089)945-0087
■ 日時 / **12月7日(土)～15日(日)**
■ 営業時間 / AM 10:00～PM 5:00 ■ 12月28日(土)まで休まず営業
■ 期間中 通常割引価格よりさらに **15% 特別割引** 他、特典満載。
お問い合わせはお近くのJA窓口へお気軽にどうぞ



JAバンク えひめ PRESENTS

2025年

2/13
木

南こうせつ with フレンズ

2025

愛媛県県民文化会館 メインホール

<2回公演>

第1回 13:30 開場 14:00 開演

第2回 17:30 開場 18:00 開演

全席指定 ※未就学児の入場はできません。



南こうせつ



フレンズ
海援隊



フレンズ
岩崎宏美

抽選で4,200名様 [2名1組 2,100組] 招待

愛媛県内のJAで年金のお受け取りをご予約された方、もしくは、すでに愛媛県内のJAで年金をお受け取りの方で、ご応募いただいた中から抽選で4,200名様(2,100組)を「南こうせつ with フレンズ 2025」にご招待いたします。
応募締切：2024年12月13日(金) 当日消印有効 ※当選者の発表はチケットの発送をもってかえさせていただきます。

企画協力/ベリーファーム 主催/南海放送 特別協賛/JAバンク えひめ (愛媛県内JA/県信連)

- | | | | | |
|--|--|---|--|--|
| JA うま
四国中央市中之庄町1684番地4
TEL0896-24-3737
金融部 金融企画課 | JA えひめ未来
新居浜市田所町3番63号
TEL0897-37-1003
金融共済部 貯金課 | JA 周桑
西条市丹原町池田1701番地1
TEL0898-68-6266
金融共済部 貯金課 | JA おちいまばり
今治市北宝来町1丁目1番地5
TEL0898-34-1813
金融営業部 金融企画課 | JA 今治立花
今治市北島生町3丁目3番14号
TEL0898-23-0246
金融共済部 営業課 |
| JA 松山市
松山市三番町8丁目325番1
TEL089-946-1611
金融部 | JA えひめ中央
松山市千舟町8丁目128番地1
TEL089-943-8731
金融部 金融企画課 | JA 愛媛たいき
大洲市東大洲1582番地
TEL0893-59-4182
金融部 営業課 | JA にしうわ
八幡浜市江戸岡1丁目12番10号
TEL0894-24-1118
金融部 推進指導課 | JA ひがしうわ
西予市宇和町卯之町二丁目462番地
TEL0894-62-1212
金融部 貯金課 |
| JA えひめ南
宇和島市栄町港3丁目303番地
TEL0895-22-8108
信用部 企画課 | | | | |

JAバンク えひめ
(愛媛県内JA / 県信連)

JAバンクえひめホームページにて商品の内容をご覧いただけます。ぜひご利用ください。

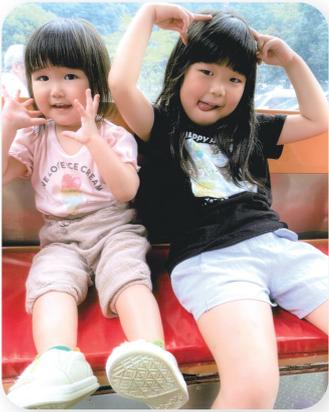
JAバンクえひめ

検索

「JAバンクえひめ」は、愛媛県内11JAと県信連の総称です。



Happy Kids



保内町 須川
左 右
亀井 **萌花**
いちか もえか
花ちゃん **ちゃん**
(2歳) (6歳)

パパ：龍馬さん ママ：優さん
仲良く元気に大きくなってね。



保内町 宮内
左 右
呉石 **蒼空**
あやと そら
朱都くん **くん**
(3歳) (1歳)

パパ：幸平さん ママ：有希さん
元気に育ってね。

ご飯をおいしく 食事を楽しく



白身魚のムニエル みかんソース添え

若松 葉子 (八幡浜)

作り方

- 1 切り身に塩コショウをしてしばらく置き、焼く直前に小麦粉を軽くまぶす。余分な粉は落とし、ソースが出来る前にフライパンにオリーブオイルを入れて、切り身を両面焼く。
- 2 みかんソースを作る。みかんの皮は筋を取り、細い千切りにする。みかんの皮がかぶるくらいの水で火にかけて、2分程度茹でる。茹で上がった水を切り、軽く搾る。白ワインを鍋に入れて沸騰させる。沸騰したら弱火にして酢を入れ、弱火のまま2分程度煮る。弱火のままハチミツを入れて混ぜ溶かす。みかんの皮と果汁を入れて、黒コショウ、かつおだしを入れ混ぜる。片栗粉を水で溶いて入れ、とろみがつくまでよく混ぜ、とろみがついたら止める。
- 3 皿に①のムニエルを置き、回りに②のみかんソースをかける。食べるときは、ムニエルにソースを絡めて食べてください。

材料 (2人前)

- たらの切り身 …… 4切れ
- 塩コショウ …… 適量
- 小麦粉 …… 適量
- オリーブオイル …… 適量

みかんソース

- みかん果汁 …… 200ml
- みかんの皮 …… 7~10g
- 白ワイン …… 20ml
- 酢 …… 10ml
- ハチミツ …… 小さじ1
- かつおだし …… 小さじ1/4
- 黒コショウ …… ひとつまみ
- 片栗粉 …… 小さじ1
- 水 …… 小さじ1

付け合わせ

- アスパラ …… 適量
- ミニトマト …… 適量

私のこだわり

魚の素材を生かすためにソースは、まろやかな優しい感じに仕上げました。残ったソースはパンにつけて食べても美味しいですよ。

川柳コーナー

今月のお題

「シーズン」

にぎやかな所に行くと 早生みかんある
食べ物がおいしいシーズン 到来だ
このシーズン 思い出多し 剣詩舞道
祭り来る 毎夜の練習 響く音
シーズンと ともに歩いた ミカン山
コタツ出し これから鍋の シーズンだ
オフシーズン みかん畑は 草の山
もうそこに シーズン到来 冬將軍
柿食し やつと秋だね 旅シーズン
秋祭り 親子競演 相撲甚句
絶景な パッチワークのよう 秋の山
ミカン山 採り入れシーズン 真つ盛り
ハサミの音 色づくシーズン 蜜柑取り
蜜柑取り 来たよシーズン 摘み子さん
食欲の秋 ダイエットには シーズンない
ほかほかの きたよきたきた 鍋シーズン
焼きいもの シーズン到来 紅はるか
忙しや ネコの手探す ミカン取り
シーズン来る 生き活き集う アルバイター
山々は 赤 黄 緑 目みひらく
紅葉狩り 林檎分け合ふ 三姉妹
やつとこさ 涼しくなって 友来たる
受験生 頑張る姿に 飽きは来ず
このシーズン やつと来た来た 食の秋
権現に 蜜柑のあかり 灯るころ
嫁さんの 食欲はオールシーズン
早生温州もう間もなくで シーズン到着
食欲の シーズンオフは いつからか
みかん摘み シーズン到来 休みいつ?!
シーズンを歩く野原の 枯れススキ

※川柳もクイズと同様にハガキ・FAX・WEBで受け付けております。皆様と
しごこ応募ください。

来月のお題

「聖夜」

(三)	(伊)	(保)	(日)	(日)	(向)	(保)	(日)	(日)	(八)	(保)	(三)	(三)	(布)	(保)	(三)	(中)	(中)	(保)	(瀬)	(伊)	(五)	(三)	(三)	(三)	(川)	(三)	(町)		
瓶	方	内	土	土	灘	内	土	土	代	内	瓶	崎	喜川	内	崎	津川	津川	内	戸	方	反田	崎	崎	上	崎	見			
83	54	66	61	65	63	64	53	63	94	66	77	71	57	69	77	68	74	73	84	76	80	69	77	70	76	80	85	48	61
(歳)																													

たちばなクイズ

1	5	9		14	18	
	6			15		B
2			12		19	21
		10		16		
3	7		13		20	
	8	11		17		
4						D
						A

の文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

- 12月24日の夜のこと。聖夜ともいいます
- 甘いお菓子のことです
- の授業で、冬の星座について学んだ
- 昭和の頃の録音媒体。たるむと鉛筆で巻きました
- ギャンブルです
- どてらに詰められているもの
- 安心したときにホッともらします
- 忘年会で部長が□の音頭を取った
- サンタクロースの乗り物
- 彼は□とともに認める本の虫だ
- 、乙、丙、丁

タテのカギ

- 墨をするときに使います
- 英国の文化について学び、□を深めた
- 外為の「為」を略さずにいうと
- 氷の張った湖で楽しむ人もいるスポーツ
- 令和6年の干支(えと)は、□
- 令和7年は巳(み)です
- 残ったおでんに具を□して煮直した
- スポンを買ったあとで上げることも
- 使つてはいけない技のこと
- だしを取るのに使う小魚の干物
- ゴルフクラブの一種です
- 風邪の予防に、ガラガラガラ

応募方法

11月29日 必着

- クイズの答え
- 川柳 (希望者のみ)
- 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号
- J Aや広報「たちばな」へのご意見・ご感想・ひとことを明記の上、郵便はがき、またはFAXで送付、またはWebページよりご応募ください。お一人様1枚、1回限り有効です。当選者は1月号で発表します。

郵送：〒796-0031 八幡浜市江戸岡1丁目12-10 J Aにしよう「たちばな」プレゼントクイズ係

FAX：24-7506

Webでの回答を受付開始しました。回答は右記QRコードもしくは下記URLからご回答ください。

<https://forms.gle/LF2D8kaZ7tY7Kj389>



プレゼント賞品

愛媛県産
米を
10名様に



11月号の当選者

八幡浜市郷	三瓶町朝立
谷村 眞	三好 智美
八幡浜市谷	八幡浜市日土町
井上 清美	久保田 敬子
八幡浜市谷田	八幡浜市日土町
二宮 立志	森岡 文恵
八幡浜市谷田	保内町川之石
宇都宮 純子	菊池 敏和
八幡浜市川上町	伊方町九町
浅野 日楽	脇田 ミユキ

今回は217通のご応募がありました。ご当選おめでとうございます。

※当選賞品は、誌面発表から1ヶ月以内を目安に、お近くの出張所・事務所から配達いたします。
※応募総数は、はだか麦キャンペーン分も含みます。

11月号の答え

	か	ん	し	や	げ	い
ほ	ら	な	わ	の	ね	ん
し	す	い	が	ら	い	が
が		き	き	は	し	
き	ほ	う	い	ち	よ	う
	い	っ	く	し	ま	ん
	く	し	や	き	い	も

みんなのひとこと

先 日、極早生みかんを食べました。酸味、甘味がほどよくとてもおいしかったです。また、買いに行きます!!

(伊方 66歳)

ご好評いただきありがとうございます!これからの西宇和みかんもお楽しみに☆

秋 祭りに毎年五ツ鹿踊に参加させてもらっています。今年のお祭りは天気も良く思い出に残るお祭りになりました。来年は大学生になり踊れないかも、残念です

(三瓶 17歳)

伝統的なお祭りを見ると、とても心動かされます。大学生になられてもぜひ地域のお祭りに積極的に参加されてくださいね!

42年ぶりに横浜の友達と会いました。みかんを送ったり旅行先の美味しい物を送ってもらったり、年賀状やメールのやりとりの42年間でした。わずか4時間半でしたがずっと喋りっぱなしで、次は横浜へ行って会おうと話しました!

(日土 63歳)

距離は離れていても、お互いのことを思いあう友情がとっても素敵です^^

今年のみかんはカメムシにやられ、猛暑にやられ数が激減。生き残った果実を大切に積み取りたいと思います。鳥さん、いのしし君、これ以上食べないで!!

(川上 10歳)

愛情こもった生産者たちの柑橘...鳥獣害に食べられる前に消費者の方々には届きますように!!

ふ だん1人で鍋料理はしませんが今日は娘が遠くから来て、姉も来て皆がにぎやかな鍋はおいしかったです

(三瓶 85歳)

鍋が美味しい季節になりましたね☆皆で食べるとなお美味しいですよ〜

来 月、母と京都旅行します。楽しみです。もう少し涼しくなりますように!!

(瀬戸 10歳)

京都旅行楽しんでください! 天気に恵まれますように~!!

古 稀になりました。色々な事があったけど平穩に大事に暮らせたらしいなと思っています

(若山 70歳)

おめでとうございます!これからも健康第一に元気にお過ごしください!!

今 年も選果の仕事が始まりました。3つのことを頭において頑張ります。①農家様、②会社、③消費者

(三瓶 75歳)

選果を行っていただく従業員さん、いつもありがとうございます!!

あ きたのしみです。おいしいみかんがいっぱい出来ますように!そろそろ動きたいです

(川上 0歳)

0歳の赤ちゃんの声が聞こえてきました😊すくすく大きくなってたくさん動き回ってね〜♡

に しようみかんの季節ですね。応援しています

(保内 75歳)

応援ありがとうございます!今後ともよろしく願います😊



My Pear's



今年度よりキウイフルーツ部会で部会長を務める萩森敏久さん(65)は、日土町で柑橘やキウイフルーツを約3.2haで栽培。そのうち約50aでキウイフルーツを栽培し、家族3人で日々農業に取り組んでいます。

キウイフルーツを栽培するきっかけとなったのは、およそ45年前。猛烈な寒波の影響で、日土町を含む標高の高い所で栽培されていた柑橘が大きな被害を受けました。そこで、比較的寒さに強いキウイフルーツを栽培しようとしたのがきっかけです。

萩森さんが栽培するヘイワードは冬から春にかけて剪定を行い、5月20日頃に開花を迎えると、人工授粉によって結実を促進します。

その後、状況に応じてかん水や防除を行いながら摘果や夏芽処理を行って収穫を迎えます。

萩森さんはそうした基本管理を徹底し、日々高品質生産に務めています。今後は積極的に「若木への更新を行っていきたい」と話します。また、敏久さんは、今年度いっぱい息子の公一さんに経営を移譲する予定です。

公一さんは、「まずは現状維持を目標として、継承した園地を守っていきたい」と語りました。



敏久さんと共に農業に勤しむ公一さん

12月の運勢

おひつじ座 3/21~4/19

☆これまでの努力が実りとなって表れます。最後の仕上げを完璧にやり遂げましょう。宴会、催し物にツキあり
🌊好調ですが、油断は禁物。動く前にストレッチを
🍷カブ

おうし座 4/20~5/20

☆タイミングが狂いがちです。周囲の状況をよく見ましょう。思い違いに気をつけましょう。丁寧な作業で名誉挽回を
🌊苦手な運動も諦めず続けて。焦らずゆっくり
🍷イチゴ

ふたご座 5/21~6/21

☆対人運が活発化。あまり話したことがない人とも仲良くなります。忘年会などには積極的に参加を。外出にツキ
🌊新しい健康法より長く続けてきたものが良さそう
🍷カリフラワー

かに座 6/22~7/22

☆迷ったときにはいつも通りを選択。ルーティンワークを丁寧に続ければ好結果が得られます。大掃除は早めに始めて
🌊腹も身の内。食べ過ぎに気を付け、野菜多めで
🍷グリーンピース

しし座 7/23~8/22

☆ハイパワーに恵まれます。難しいと思っていたこともやり遂げることができる運気です。目的を再確認してGO!
🌊途中でバテてしまわないようペース配分を
🍷ゴボウ

おとめ座 8/23~9/22

☆状況があまり良くなく思い通りに進みにくいとき。焦らず時を待つことも大切。運勢は下旬に回復、仕切り直しが吉
🌊心模様が体調に影響。リラックスを心がけて
🍷タアサイ

てんびん座 9/23~10/23

☆協力者に恵まれ順調に進みます。いろいろ話してみましょう。あなたと同じ考えを持った人との出会いもありそう
🌊友人たちとスポーツを楽しんで。心も晴れやかに
🍷ニンジン

さそり座 10/24~11/22

☆表面的には順調ですが、気にかかるとも多そう。ストレスをためないよう気分転換を心がけて。考え過ぎは禁物
🌊関節痛のケアに力を入れて。ストレッチが◎
🍷ユズ

いて座 11/23~12/21

☆運勢は好調。自力だけでなく他力も活用。皆と一緒にやり遂げることで大団円が待っています。旅行にツキ
🌊運動の後は水分補給をしっかりとしましょう
🍷ミツバ

やぎ座 12/22~1/19

☆上昇運です。面倒事がありますが、1つずつ解決していきます。「急がば回れ」を心がけて。お茶の時間にツキ
🌊体力を温存。現状維持で無理なく過ごして
🍷パセリ

みずがめ座 1/20~2/18

☆隠れていたことが表面化。ショックなこともありそうですが、状況逆転のチャンスでもあります。発想力を鍛えて
🌊体質に合わないと感じたものはすぐにやめて◎
🍷マッシュルーム

うお座 2/19~3/20

☆諦めの早い傾向が。少し粘ってみると良い方向へ。押しも駄目なら引いてみましょう。新しいやり方の研究が吉
🌊気にし過ぎは体調不良のもと。リラックスを
🍷ハクサイ

🌸全体運 🌊健康運 🍷幸運の食べ物